

みさとし

No.66 2021
令和3年8月1日

議会だより



4月会議
5月会議
6月会議

特別ページ	議会の将来を見据えて	2
補正予算	新中学校用地取得	6
一般質問	5議員が13項目	10
懇談会	10月に議会懇談会開催	18
追 跡	「脳ドック対象年齢拡大」	19
ふれあいコーナー	「創作和太鼓 駒の会」	21

将来を見据えて 次の選挙から定数・報酬を見直し

議員定数	13人(4月会議で条例改正)	詳しくは9ページをご覧ください。
議員報酬	議長 月額36万円 副議長 月額29万7千円 議員 月額27万2千円	町長に要望
議員期末手当	支給率年間3.35カ月 加算率15% (6月期1.675か月、12月期1.675か月)	詳しくは4、5ページをご覧ください。
議員費用弁償	日額1,000円(特別職非常勤と同じ)	

議会では、議会活性化に向けた取組として、これまで特別委員会を設置して議員経費などについて検討してきました。

3年度4月会議で、特別委員会の報告を受け、議員定数を16から13人に減らす条例改正を行いました。議員報酬の増額、議員期末手当の加算、議員報酬の改正については、町長に検討するよう要望しています。

主な議会の活動

美里町議会では、通年の会期制を導入し、いつでも議会や委員会などを開ける態勢を取っています。

議会の活動日数は、本会議、委員会などを合わせて年間延175日です。そのほか公的機関などが主催する会議などへ出席しています。

本会議では、町長から提案された議案の審議のほか、議員から町長の施政を問う「一般質問」を行っています。

当初予算と決算の議案は、特別委員会を設置し詳細な審査を行っています。

常任委員会では、毎年、町の事務について研究テーマを設定し、調査を行い、政策を提言する活動を行っています。

これまで、「町有未利用地の利活用について」「健康な身体づくりについて」「学校施設へのエアコン設置について」など町に提言してきました。



要望により設置されたエアコン

次の選挙から 候補者の費用負担軽減

多くの方が立候補しやすいように、全国町村議会議長会で要望していた公職選挙法の一部を改正する法律が2年6月12日公布され、同年12月12日に施行されました。これに伴い、美里町議会議員及び美里町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例も12月会議で改正されました。

今回の改正は、町村の選挙において立候補しやすい環境改善のため、選挙公営の対象を市の選挙と同様のものに拡大すること、町村議会議員選挙でもビラの頒布を解禁するとともに、供託金制度を導入するものです。次期選挙より適用になります。

導入します

- ・町村議会議員選挙における供託金制度(15万円)



公費負担の対象となります

- ・選挙運動用自動車の使用
- ・選挙運動用ビラの作成
- ・選挙運動用ポスターの作成

解禁になります

- ・町村議会議員選挙におけるビラの頒布(上限1600枚)

公費負担額の計算方法及び単価は、国政選挙の場合について定める公職選挙法施行令に準拠した内容となっています。

内 容		上 限 額
選挙運動用 自動車の使用	ハイヤー方式	1日 64,500円 × 5日 = 322,500円
	自動車の借入れ	1日 15,800円 × 5日 = 79,000円
	燃料代	1日 7,560円 × 5日 = 37,800円
	運転手の雇用	1日 12,500円 × 5日 = 62,500円
選挙運動用ビラ作成		町長選挙 単価7.51円 × 上限5,000枚 = 37,550円 議員選挙 単価7.51円 × 上限1,600枚 = 12,016円
選挙運動用ポスター作成		(単価525.06円 × 123(掲示場数) + 155,250円) ÷ 123 = 1,788円 × 掲示場相当123枚 = 219,924円

候補者の費用負担が軽減され、議会議員のなり手不足を解消する一助になると考えられます。次期美里町議会議員選挙は4年1月に行われます。

町長に要望

議員報酬の増額について、その協議の過程や報酬額の算定根拠をお知らせします。

将来を見据え

議会では、平成30年に特別委員会を設置し、2つの分科会で議会活性化に向けた取組を行ってきました。その取組項目の1つである議員経費は、第2分科会で令和元年8月より18回にわたり検討を重ね、将来の美里町議会を見据えて報告をまとめました。

審議会「異議なし」

議会からの要望を受け、町長は5月13日特別職の職員の報酬等審議会を開催し、議員報酬の増額、期末手当の算定について諮問しました。報酬等審議会では、審議の結果、諮問内容に「異議なし」としつつ、住民に改正内容を説明して理解を得るよう求める付帯意見をつけた答申がありました。

定数削減可決

4月会議では、議員定数を13人に削減する議員提出の条例改正案を可決しました。なお、削減は、次の町議会議員の一般選

議会からの改定案

(月額)

	現行額(平成18年より)	改定案(改選後)
議 長	32万5千円	36万円
副議長	24万7千円	29万7千円
議 員	23万円	27万2千円

☆議員報酬改定はなぜ今なのか

今日、町村においては議員のなり手不足問題が広がっています。本町も例外ではなく、多様な住民の声を反映するのが難しくなっています。

なり手不足の要因は、議員活動が不透明であること、議員になることの魅力のなさなど様々ありますが、その1つに、生計を立てることのできない議員報酬の低さ、という条件の悪さが挙げられます。

美里町議会議員の報酬は、2年度宮城県町村議会実態調査によると、県内町村21議会中17番目であり、期末手当を合わせると20番目となっています。

多様な人材が将来立候補し議員活動がしやすい条件を創り出すことで、地域民主主義の持続につながるものと考えられることから、議員報酬の増額が必要と考えます。

議員報酬の実態

	議員報酬月額(令和元年)
県内市平均(仙台市除く)	38万2,846円
県内町村平均(2万人以上(美里町除く))	25万9,059円
全国町村平均(2万人以上)	26万2,064円

改選後からの

議員報酬増額を

☆議員報酬額はどのように算定されたのか

①全国町村議会議長会政策審議会の「議員報酬のあり方について」より

昭和53年7月に全国町村議会議長会政策審議会から示された「議員報酬のあり方について」では、町議会議員の報酬の積算方法は、町長の給料を基準とし議員と町長の職務遂行日数を対比した比率によることが適当とされています。

町長の給料を基準とする理由は、議員も町長も共に公選により就任する特別職であり、対等の立場で町の重要機能を分担し、共に町民に対して政治責任を負う地位にあるなどその身分、性格が類似していること、また、議員報酬は町の財政事情、住民所得水準など諸般の事情を総合的に考慮し、決定することが適当で、これらの事情が、町長の給料を決定する際に既に考慮され尽くしているため基準とするものです。

②議員の職務遂行日数(令和元年)

美里町では通年会期制を導入しており、1年中いつでも議会を開ける態勢をとっています。

令和元年の1年間における本会議、各種委員会、全員協議会への出席、議員派遣、委員派遣による出張などを合算した議員公務としての職務遂行日数は、次のとおりです。

	基 準	職務遂行日数	割 合(本町)
議 長	町長の職務遂行日数を300日(100%)として比較すると	248日	82.6%
副議長		171日	57.0%
議 員		144日	48.0%

※議員個人の活動日数は含まれておりません。

③全国町村議会議長会の令和元年度実態調査を基に町長の給料と対比

人口2万人以上の全国149町村の平均は、議長の報酬は町長の給料の44.0%、副議長は36.3%、議員は町長の給料の33.3%の比率となっています。この給料対比の全国比率を基準としました。

④議員報酬額の算出と調整

町長の給料に対する議員報酬の全国比率よりも、町長の職務遂行日数に対する議員の職務遂行日数の割合は大きくなっています。そのため、月額報酬は町長の給料を基に給料対比の全国比率を乗じて算出しました。

町の財政を考慮し議員経費の増加は控え、算出した議員報酬を**5%減額**し千円未満を切り捨てとしました。

この報酬額を基に議会費を試算すると、総額は現状より**概ね40万円の減額**となります。

	基 準	全国比率	月額報酬	5%減額
議 長	町長の月額給料 86万3千円 と比較すると	44.0%	37万9千円	36万円
副議長		36.3%	31万3千円	29万7千円
議 員		33.3%	28万7千円	27万2千円

☆議員期末手当の加算は

県内21町村のうち19町村で、期末手当15%加算されている現状を踏まえ、本町でも15%加算とすることとしました。なお、支給率はいままでどおりとしました。

議員報酬などの改正により、若い世代をはじめ幅広い年齢層の方が議員に立候補する機会を拡充することで、議員のなり手不足が少しでも解消され、多様な民意が町政に反映されることを期待します。

9244万円可決

6月会議が6月8日から9日まで開かれました。
一般質問では5人が13項目を質問、議案の審議では報告5件、補正予算など5議案を可決しました。

一般会計

(要旨) 1億5225万円を追加し、歳入歳出予算の総額を110億7813万円としました。

主な歳出

・公共施設等総合管理計画改定業務委託料 451万円

・地域福祉計画策定業務委託料 388万円

・低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金 1850万円

・担い手確保・経営強化支援事業補助金 1925万円

・新中学校建設用地購入費 9244万円

・トレーニングセンターの天井ブレース修繕工事請負費 129万円

主な歳入

・新型コロナウイルス感染症セーフティネット強化交付金 2003万円

・担い手確保・経営強化支援事業費補助金 1925万円

・公共施設整備基金繰入金 9248万円

・長寿社会づくりソフト事業費交付金 300万円

賛成全員(可決)

質疑

新中学校用地を取得

問 新中学校建設用地購入費の内容、地権者は何人で、購入単価は。

答 関係地権者8名で、単価は、1平方メートル2400円である。

問 単価の根拠は。

答 公共事業であり、不動産鑑定で算出した金額により取得する。

問 債務負担行為の補正で、4年から21年まで18年間の新中学校整備等事業51億2000万円追加されているが、内容は。

答 設計建設工事45億4000万円、解体工事2億円、維持管理費で3億8000万円計上している。

建設に関しては4年から6年までの3年間、維持管理は7年から15年間になる。

賛否討論

一般会計補正予算

反対

手島牧世

リスクマネジメントの欠落に不安

新中学校建設予定地の洪水浸水想定浸水深は0・5㍓3・0メートルの地域であり、過去に周辺道路の冠水が発生している。大雨による洪水や内水氾濫・浸水から生徒の安全性を確保するためにも学校建設場所として非常に不安である。そして圃場整備もされており、土地の造成、土壌改良に係る費用も膨大になる。そこにわざわざ建設する必要があるのである。

また、町は通学路の安全性を今後検討するとしているが、現時点で安全性を充分考慮すべきである。住民の不安があることから、用地購入に係る新中学校整備推進事業費の歳出に反対する。

賛成

前原吉宏

安全・安心で質の高い教育環境を整備

これは、町の教育理念である「幅広い知見と自主性、社会性、国際性を身に付け、自ら考え判断し行動できる実践力のあ

る人間を育て」安全・安心な質の高い教育環境を100年に渡り維持できる新たな中学校を整備するための用地取得と債務負担行為を追加するものである。

新中学校建設は、子どもたちの学ぶ意欲の向上と多様な学習活動の展開に資するため、教育環境のなお一層の充実が図られるよう保護者、町民の多くが期待するものであることから賛成討論とする。

新中学校用地取得

同時工事で経費削減

問 天井ブレース修繕工事の詳細は。

答 5月1日に発生した宮城県沖を震源とする地震により、トレーニングセンター第1競技場の西側の天井ブレース1本が湾曲し、交換する修繕である。

問 開館に支障なく工事ができるのか。

答 本年行う換気設備改修工事と併せて実施し、足場の経費削減、工期短

縮、利用制限も短くする。工期は積算中で2、3カ月かかる可能性がある。

農機購入に補助

問 担い手確保・経営強化支援事業はなぜ当初予算に計上出来なかったのか、また3年度で終了か。

答 国の2年度第3次補正事業であり、今年1月から2月に事前要望などの把握があり、4月に事業内示が来たため、補正予算での提案となった。単年度事業である。

給付金該当者は申請を

問 子育て世帯生活支援特別給付金事業のうち、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した該当者は、どのように把握するのか。また、どう周知をされるのか。

答 申請により確認する。内容としては、減少した任意の1カ月分の収入を12倍し、町民税非課税の水準と同じの方が対象となる。ホームページ、広報紙を活用し、広く周知していきたい。

水道事業会計

(要旨) 収益的収支の支出に2105万円を追加し、資本的収支の収入及び支出に5000万円追加しました。

主な収益的支出

- ・給水管漏水修理 500万円
- ・配水管漏水修理 369万円



石綿管の更新を

質疑

中埜地区の石綿セメント管の更新は

問 中埜地区に昭和43年の石綿管がまだ2550メートル残っているが。

答 石綿セメント管の更新計画が見直しの時期に来ているので、計画的に、着実に更新を行っていく。

・美里町中埜地区配水管
布設替に伴う仮設管設置工事 868万円

主な資本的支出

- ・美里町中埜地区配水管
布設替工事請負費 5000万円
- 主な資本的収入
- ・水道事業債 5000万円
- 賛成全員(可決)

自主財源から 2万円上乗せ

5月会議では専決処分との報告と補正予算2議案を審議し、原案どおり可決しました。

一般会計

(要旨) 2276万円を

追加し、歳入歳出予算の

総額を109億2588

万円としました。

主な歳入

・ワクチン接種体制整備
業務委託料 88万円

・新型コロナウイルス感
染症対応感染拡大防止

時短要請協力金
1968万円

主な歳入
・新型コロナウイルス感
染症拡大防止協力金交
付事業補助金

984万円

・財政調整基金繰入金
986万円

賛成全員(可決)

質疑

協力金上乗せし

4万円に

問 時短要請協力金の財

源は県から984万円、

町が986万円だが、国

からの手当てはあるのか

答 財源の内訳は、県か

ら2万円、町の自主財源

から2万円を上乗せとい

う形で提案した。最終的

に地方創生臨時交付金を

充当していく考えである。

水道事業会計

(要旨) 収益的収支の支

出に3485万円を追加

し、収益的支出合計7億

5272万円としました。

収益的支出

・遠田橋配水管漏水修理

3485万円

賛成全員(可決)

質疑

3月の地震で漏水

問 工事の内容と工期、

それに伴う地域住民への

給水停止などはあるのか

答 地震により遠田橋の

配水管で漏水が発生した

ため、国県と本復旧工事

の協議を進めている。

6月の第3週から工事

を行い、月末までが工期

と考えている。

仮設管を遠田橋の歩道

に設置し、通水している

ので中坪地区への給水停

止はしない。

意見が分かれた議案の賛否一覧

令和3年度4月会議

○は賛成、×は反対、欠は欠席を表しています。議長は表決に加わりません。

議案番号	議員氏名	吉田	鈴木	村松	吉田	平吹	手島	佐野	藤田	山岸	柳田	前原	櫻井	福田	千葉	我妻	大橋	賛	反	審
	議案名	眞悦	宏通	秀雄	二郎	俊雄	牧世	善弘	洋一	三男	政喜	吉宏	功紀	淑子	一男	薫	昭太郎	成	対	議結果
議発第1号	美里町議会会議条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○	○	13	1	可決

令和3年度6月会議

議案番号	議員氏名	吉田	鈴木	村松	吉田	平吹	手島	佐野	藤田	山岸	柳田	前原	櫻井	福田	千葉	我妻	大橋	賛	反	審
	議案名	眞悦	宏通	秀雄	二郎	俊雄	牧世	善弘	洋一	三男	政喜	吉宏	功紀	淑子	一男	薫	昭太郎	成	対	議結果
議案第7号	令和3年度美里町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	欠	×	○	×	○	11	3	可決

※すべての議案の賛否一覧は美里町公式ホームページに掲載しています。

議員提案で 定数3人減可決

4月会議では、専決処分の報告3件、条例改正や一般会計補正予算など4議案、議員発議1件を審議し、原案通り可決しました。

議員定数を13人に

(要旨) 議員定数を16人から13人とする内容を含む議会活性化調査特別委員会中間報告が本会議において可決されたことを踏まえ、議員の定数を規定する会議条例の第2条を改正するものです。

次の一般選挙から適用になります。
賛成13 反対1(可決)

賛否討論

議員定数の条例改正

反対

福田 淑子

住民の声を

十分吸い上げるべき

1点目は、一常任委員会最低6人は必要だとするのなら、予算・決算は常任委員会ごとに構成され一分科会は5人になり、13人の根拠は成り立たない。
2点目は、議員のなり手不足の理由は、報酬の低さであるが、このことだけを捉えての理論は成り立たない。

3点目は、議会懇談会での3件の意見を町民の声として捉えたところがあるが、これで町民の声を聞いたとは言えない。

議員定数の問題は、議会だけの問題ではない。住民自治にも大きくかわることである。公聴会を開き、インターネットで意見を求めるなど、住民の声を十分吸い上げるべきである。

賛成

山岸 三男

議員定数13人が適切

令和元年8月より3年2月まで36回、定数に関しては16回の議論、協議を重ね、2月16日付分科会報告書を特別委員会委員長に提出した。

最大の課題である議員定数の削減については、全国町村議会議長会がまとめた定数に関する調査で、全町村数927のうち条例改正を実施した町村は287町村、全国の31%、沖縄県と那国町1件を除いては、99.7%の町村で定数削減の条例となっている。議会議員の数を減らすことが当たり前のようになっていると認識している。2つの常任委員会の構成委員は議長を除くと6人体制となるが、将来の人口減少や社会動態など鑑みたときに、3減の13人の定数は適切であり条例改正に賛成する。

一般会計

(要旨)

1億1508万円を追加し、歳入歳出の総額を109億221万円としました。

主な歳入

・新型コロナウイルスワクチン接種事業 504万円

・新型コロナウイルス感染症対応感染拡大防止時短要請協力金 1億168万円

主な歳入

・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金503万円
・新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金交付事業補助金 1億168万円
・財政調整基金繰入金 283万円

賛成全員(可決)

質疑

82事業所に協力金

問 新型コロナウイルス

感染症対応感染拡大防止時短要請協力金1億168万円の内容は。

答 4月5日から5月5日分までの時短要請に伴う協力金124万円を町内82事業所分見込んだ金額である。

3月までなぜ雇用する

問 新型コロナウイルスワクチン接種事業の会計任用職員の報酬で、事務補助員と看護師の期間と人数は。

答 事務補助員1名、看護師2名で、期間については、5月から3月までの11か月である。

問 3月まで雇用する理由は。

答 ワクチン接種は2月末までが実施期間という通知が来ている。順調にワクチンの供給が整えば、その時点で終了となるが、実施体制を整えるためとして3月まで雇用を考えている。

ズバリ 町政を問う

一般質問

議員が行財政全般について執行機関に疑問点や方針を問うものです



柳田 政喜 15
①クラスター懸念職業へ優先接種を
②台風後の減災対策状況は



平吹 俊雄 14
①高齢者のワクチン接種完了は
②不動堂排水路の汚泥の除去は



手島 牧世 13
①新過疎法による支援は
②建築制限区域になる可能性は



福田 淑子 12
①学校トイレに生理用品設置を
②保管土地への税は免除を



村松 秀雄 11
①新中学校統合での協議は
②予約のない高齢者対応は

6月8日から9日に一般質問が行われました。今回は5人の議員が、新型コロナウイルスワクチン接種や新中学校整備事業など13項目にわたり、町の方針を問いました。今回の一般質問は9月7日に行われます。

各議員のページでお知らせできなかった質問を抜粋しています。

一般質問あれこれ : 16

議会の映像を配信しています。

議場に来ることができない方も、パソコンやスマートフォンから、いつでも議会の映像を見ることができます。

議会当日は、本会議の映像を生中継で配信しています。

その後は、録画映像として配信しています。

美里町公式ホームページ
(URL:<http://www.town.misato.miyagi.jp>)
から「町議会へようこそ」



「YouTube」にアクセスして
いただき、ご覧ください。



一般質問

新中学校統合での協議は

〈教育長〉継続的に行ってきた

問 平成26年3月に美里町学校教育環境審議会の

答申が出され、平成28年6月に美里町学校再編ビジョンが出すまで教育委員会との協議は。

教育長 平成26年3月の定例会から協議を継続的に開始し、計31回行っている。

その間、保護者、教員へのアンケート。視察研修。住民説明会(途中から懇談会)を計6回開催している。

また、総合教育会議で再編ビジョン(案)について

町長と協議調整を行った。

問 再編ビジョン作成後の動向は。

教育長 平成28年7月から住民意見交換会8回。保護者意見交換会13回。生徒・保護者・学校評議員・教員と意見交換会12回を開催している。

「中学校再編整備の具

体化に向けて(案)」を保護者や住民と意見交換会を行い、平成29年12月に

宮城県美里町中学校再編整備基本構想を策定。

予定地を駅東とし、保護者、住民との意見交換会を踏まえ美里町新中学校施設基本計画を策定し、町長に教育財産取得の申し出を行った。

問 再編ビジョンへの意見の取扱いについては。

教育長 回答書を作成し、ホームページなどで公開している。



新中学校予定地

予約のない高齢者対応は

〈町長〉意思確認を前提に連絡

問 高齢者の予約状況と接種状況は。

町長 6月7日現在では、6921人が予約しており、1回目接種が2115人で23・6%、2回目接種が748人で8・4%である。

問 ワクチンの供給量と接種計画との関係は。

町長 ワクチンの入荷予定量にに応じて、接種予約の枠を設定している。

問 ワクチン接種は任意であるが、予約をしてい

ない高齢者への対応は。

町長 申し込みをしていない方の意思確認を前提として、理由の確認をしながら希望者へは支援を行う。

問 ワクチン接種の直前キャンセルへのマニュアルはあるか。

町長 マニュアルはないが手順として、別の日に予約した方を優先して連絡する。調整がつかない場合は、近くの高齢者施設利用者や従事者という順番で行っていく。



本町の集団接種会場

学校トイレに生理用品設置を

〈教育長〉教育委員会で協議する



福田 淑子

問 「生理の貧困」というものが理解されていない。国も大きく取り上げて、補助の措置がされている。すでに全国では、

教育長 忘れてきたときなどは、必要な児童生徒には保健室で配布しており、現時点では考えていない。

問 世界中でコロナ禍により、生理用品が必要な人に届いていない「生理の貧困」が大きな問題になっている。生理用品は、必要な人に届くことで健康を守り、教育の機会を保障することになる。

教育長 学校のトイレに生理用品を設置すべきでは。

問 取り組んで設定している自治体もある。忘れたら配布するというが、その時の子どもの気持ちも考えるべきでは。



生理用品の設置を

町長 社会福祉協議会がフードバンク事業の中で実施しているが、どういう形が一番いいか、状況を幅広く検討し、出来るだけ早めに対応したい。

問 経済的に困窮し、生理用品を手でできない女性に無償配布をすべきである。

教育長 教育委員会の中で協議する。

町長 塩釜市は一人1パック20個まで配布しているが、

問 8000ベクレルを超える廃棄物は4月、5月いくらあるか。

町長 4月、5月については測定を行っていない。全量は測定しておらず、6月から始めている。

〈町長〉課税は考えなければならない

保管土地への税は免除を



このままでは、土地活用ができない

問 8000ベクレルを超える廃棄物は、預かっていたらいており、その部分に作物を植えたりしていない。

町長 預かっていたらいて、なおかつ固定資産税は賦課するべきではない。

町長 その判断を適用し、その部分を東電と国に請求するべきものである。預かっていたらいて、税は免除すべきと考えるが。

町長 その場所を見たが、ほとんどが土地活用できないでいる。農家の方から、保管料、課税免除をしてほしいということがあれば当然考えていかなければならないが、直接の話は聞いていない。保管の在り方、保管料の問題など、全体的に考えなければいけないので調査する。課税は考えなければならぬ。



手島牧世

一般質問

新過疎法による支援は

〈町長〉国庫補助率のかさ上げなど



国の財政支援で地域の整備を

問 この法令は、本町にとつて産業振興や社会インフラ整備、教育・医療体制などの地域活性化につながると思われている。どのような支援なのか。

町長 後年度に有利な地方交付税措置による地方債の活用、国税の減価償却特例適用、地方税の減収補填措置、国庫補助率のかさ上げ、過疎地域持続的発展支援交付金などの支援が受けられる。

問 国からの財政支援を受けることに関して、町にデメリットはあるのか。
町長 デメリットについてはないと考えている。

問 新過疎法対象地域の新聞報道により、不安感や不名誉なことから捉える声がある。それを払拭する必要があると思うが。

町長 過疎という言葉で、このような印象を持ったと考えている。

これは南郷地域のみを対象で、使える財政支援をフルに使いながら、今後持続発展可能な南郷地域をつくり、住みよい地域づくりを行うことによって、皆さんの不安や心配を払拭したい。

問 具体的な見直しや計画策定などの取組は。
町長 過疎地域持続的発展計画は、本年12月の策定を目指している。

建築制限区域になる可能性は

〈町長〉可能性はない

問 新中学校建設予定地は、水災害時に周辺道路が冠水した。新中学校は避難所にもなる。避難経路が懸念されるが。

町長 激しい集中豪雨などでは、町内の幹線道路や生活道路が冠水してしまう。

災害発生のおそれが生じた場合は、早急に判断し安全を確保していく。

問 以前、浸水した箇所対策を取るべきでは。

町長 道路整備も全てにわたって環境を整えるのは、非常に難しい。

問 全ては難しいが対策を取らなければならない。冠水危険ポイントを把握し、表示や案内をするのも1つの対策と思われるが。

町長 指摘のとおり、そのような形で対策を講じていければと思っているので鋭意努力したい。

問 特定都市河川浸水被害対策法等の改正法案が閣議決定された。洪水や内水氾濫・浸水から生徒の安全性を確保するためにも建設予定地は、今後浸水被害防止区域や制限用途、建築制限区域などになる可能性はないか。

町長 可能性はない。

問 建ててすぐに移転は考えられない。流域治水として2025年までに河川指定を支流まで広げていく内容だが。

町長 この区域に指定されることは、当面の間ないと考えている。

問 建設予定地及び周辺の地震災害発生時における液状化危険度と、その対策は。

町長 小牛田地域は全域的に液状化の危険度が高い。その対策は、液状化防止の地盤改良を行い、十分な安全性を確保する。

一般質問



安心が広がるワクチン接種

問 政府は7月中旬に65歳以上の高齢者にワクチン接種を終えようと接種の加速化を図っているが、本町では7月中の接種終了は可能か。

町長 国の方針が急きよ変更されたことから、町としても集団接種の追加、東北大学ワクチン接種センターにおける市町村受入れの活用などによって、7月末までに終了できるよう取り組む。

問 町内医療機関における医療従事者、65歳以上の高齢者、高齢者施設の従事者で直近のワクチン接種の対象者は各々何人か。

また第1回目、第2回目の各々接種の進捗率は。

町長 対象者は4月16日、接種率は6月7日時点で、医療従事者は348人。1回目の接種率98・3%。2回目の接種率87・4%。高齢者は8945人。1回目の接種率23・6%。2回目の接種率8・4%。高齢者施設従事者は599人。1回目の接種率40・7%。2回目の接種率16・9%である。

高齢者のワクチン接種完了は

〈町長〉7月末までの終了に取り組む

平 吹 俊 雄

不動堂排水路の汚泥の除去は

〈町長〉今後の管理を含めて検討する

問 不動堂排水路(旧南郷江)は、土砂・汚泥などが堆積しており、このまま放置していると、これから暖かくなるにつれて、蚊などの繁殖や異臭により衛生的に悪影響が出てくるのではないかと心配している。町はこの状況を把握しているか。

町長 4月中旬に地域の衛生組合から相談を受けており、状況は把握している。

問 4、5年前になるがバキュームで汚泥などを吸うダンパー作業を行っている。土砂などが大分堆積しているところもあるので、今回もそのような作業を町では考えていないのか。

町長 地区の区長や衛生組合の方と協議し、今後の管理も含めて検討する。



排水路の管理を



柳 田 政 喜

クラスター懸念職業へ優先接種を

〈町長〉協議を重ね対応する

問 ワクチン接種の予約状況は。

町長 6月7日までに対象者の約77% 6921人に予約をいただいている。

問 接種会場でのトラブルは発生していないか。

町長 トラブルは発生していない。

問 65歳未満の接種はいづ頃になるのか。

町長 高齢者の接種がおおむね終了する8月上旬からと考えている。

問 対象年齢は。

町長 16歳以上とされていたが、5月31日付国からの通知により12歳以上が対象となっている。

問 65歳未満の対象人数は。

町長 1万3245人である。

問 予約方法は。

町長 前回同様に、電話とインターネットによる予約で行う。

問 65歳以上の時は、9000人で混乱した。同じ予約体制で大丈夫なのか。

町長 年代別になるか地域別になるか、検討している。

問 全国的にクラスターの発生している場所が限定され、関連する職業の方々を優先接種する自治体もある。前回の質問でも提案したが、消防士や警察官、保育士の方、幼稚園教諭、学校の先生などの優先接種を考えては。

町長 クラスターを防止するため、議員から提案されたように、どの対象を優先するか、現在検討し、準備を進めている。

台風後の減災対策状況は

〈町長〉国、県に要望している

問 東日本台風被害以降の減災対策状況は。

町長 南郷地域において計画的に雨水排水路の整備を進めている。また、国・県に早期の河川改修を要望している。

町長 現在、宮城県及び大崎管内の市町村、土地改良区などと連携し、仮称宮城県田んぼダム実証コンソーシアムの設立に向け準備を進めている。

問 前回実施していればと思うが、流されたわらの処理、排水対策が必要な転作物の普及などの補償を考えると、国県の協力が必要と考えるが。

町長 国県、上流市町村と積極的な話し合いの場を持ち進めていきたい。

問 平成29年の1月に合同庁舎で、最初の田んぼダムに対する説明会があり質問したが、今回、話があるまでの間、具体的に進めるための話し合いはなかった。実施についてどのように検討しているのか。



大変だった流出わらの処理

一般質問

あれこれ

福田 淑子

中学校建設
強風対策は大丈夫か

問 調査報告書に「風の吹き抜けが強く、冬季の通学に懸念」とあるが、対策とその経費はいくらか。

町長 まだ検討していない。

手島 牧世

スポーツで健康に

問 ウイズコロナ時代でスポーツの価値が高まっている。運動不足による健康二次被害の予防は。

町長 ワクチン接種を進め、スポーツ環境が確保できるように努める。

問 国のデータでは運動不足が原因で毎年約5万人が死亡している。新たな対策の具体的な検討や実施は。

町長 スポーツ関係者との意見交換や町からの情報を広報などで住民に提供したいと考えている。

楽しい給食を

問 楽しい給食の時間、コロナ禍での現状は。

教育長 幼稚園も学校もしゃべらないで黙々と食事をしている状況である。

問 給食を通じた味の体験と食事のマナー教育での「楽しく」が欠落している。取組や工夫は。

教育長 前を向いて食べている措置がなかなか取れない。これからのようにするのも含めて検討すべきと考えている。

平吹 俊雄

体育授業でのマスクの着用は

問 小・中学校での体育授業のマスク着用は、どのようにしているのか。

教育長 2年5月21日付スポーツ庁政策課学校体育室からの事務連絡に基づき、基本的に運動する際はマスクを外しているが、軽度な運動の際には、マスクを着用する事もあり、実情に応じて各学校で対応している。

議会の活動 (3月会議から6月会議まで)

美里町議会(本会議)	10日
予算審査特別委員会	9日
議会運営委員会	8回
総務、産業、建設常任委員会	2回
教育、民生常任委員会	2回
全員協議会	3回

議会活性化調査特別委員会	1回
議会活性化調査特別委員会運営小委員会	2回
議会活性化調査特別委員会第1分科会	3回
議会だより編集特別委員会	5回
web会議用パーソナルコンピュータ操作研修	1回

大崎地域広域行政事務組合議会(美里町選出議員)

定例会	1回
臨時会	1回
議会運営委員会	2回
議員全員協議会	2回
大崎地域広域行政事務組合議員研修会	1回



詳しい議会の活動は、議会ホームページでご覧いただけます。

陳情書等一覧

5月会議で全議員に配付しました。

件 名	提 出 者	受付年月日
選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書を国に提出することを求める陳情	選択的夫婦別姓制度 全国陳情アクション仙台支部 代表 真野 美沙子	3年5月11日

※陳情書とは、紹介議員のある請願書以外のものをいいます。

常任委員会報告 梨の凍霜害を現地調査

常任委員会の現地調査の報告書が提出されました。抜粋してお知らせします。

総務、産業、建設常任委員会

調査の概要

本町の北浦梨生産状況は、生産農家41戸、生産面積10・7ヘクタールであり、彫堂地区、起谷地区、関根から横塚にかけて分布する江合川右岸地区の3つのエリアで栽培が行われている。

3年3月の温暖な気候の影響で平年より早まった開花時期に最低気温が氷点下に冷え込む日があり、凍霜害をうけた。

花の雌しべを枯死させ受粉できず実がつかない被害や実の表面が凍り傷がついた梨が多く発生している。

今回、彫堂地区、起谷地区の梨樹園地2か所を現地調査し、その後、新みやぎ農協北浦梨部会、新みやぎ農協小牛田営農センター職員、宮城県小牛田改良普及センター職員、美里町産業振興課職員と意見交換を行った。

現地調査

彫堂地区の果樹団地

北浦梨生産農家

①栽培場所による生育環境の違いにより被害状況の差異が認められる。

樹園において南北斜面や生育ステージにより受けた凍霜被害に差がある。

②梨の品種間の被害格差がある。

起谷地区
北浦梨生産農家

①樹園地が田園の中にあり、4月上旬に氷点下4度まで冷え込み、「新高」は開花したもの「豊水」は開花したもの「幸水」は着果しているがその個体数は例年より少なく、9割以上が傷や奇形果の状況が確認され、大幅な減収が予想される。

③梨の着果数がかなり少ない。または結実がないために樹勢バランスや肥



彫堂地区の果樹団地 北浦梨生産農家



起谷地区 北浦梨生産農家

新みやぎ農協北浦梨部会員及び関係者との意見交換

概要は次のとおりである。

①凍霜被害状況は着果数の減少が1割から9割と樹園地による開きがある。町平均で3割程度減収になる見込みである。

②地域的な被害特性は、江合川右岸地区関根から

今後の対応

①凍霜被害状況の把握に努める。

②凍霜被害の梨生産者にとどのような支援方法があるのか各機関や産業振興課と連絡調整を図り検討する。

議会懇談会を開催

開催日	会場名
10月12日(火)	駅東地域交流センター
	慶半コミュニティセンター
	北浦コミュニティセンター
10月13日(水)	大柳コミュニティセンター
	下小牛田コミュニティセンター
	青生コミュニティセンター
10月14日(木) から 10月18日(月)	行政区、団体(5人以上)など

10月12日・13日の2日間、6会場で議会懇談会を開催します。
14日から18日までは行政区、団体(5人以上)からの希望にも応じる予定です。
皆さまの参加をお待ちしております。



昨年の懇談会（中埴コミュニティセンター）

常任委員会テーマ

- 総務、産業、建設
「公共施設マネジメントについて」
- 教育、民生
「奨学金による人材確保について」

議会懇談会では2つの常任委員会の研究テーマについて、協議の経過をお知らせします。
行政区、団体(5人以上)などの要請による懇談会は、10月14から18日までの5日間に実施します。
ご希望の行政区、団体は、8月31日までに議会事務局までご連絡ください。
☎(33)2118

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況などを見ながら、開催を見直すこともあります。



昨年の懇談会（二郷第1住宅集会所）

追跡 あれどうなってんのしゃ

予算審査や決算審査において、意見を付した
「その後」を報告します。

国保

脳ドック対象年齢拡大

令和元年度まで脳ドック事業対象者は45歳から60歳までの節目年齢となっていました。

しかし、病気が発生する危険は年齢を重ねると増加していきます。

さらに、65歳を過ぎると年金暮らしとなり、脳ドックの負担は大きく、受けたくても家計に響くことから、なかなか簡単に受けられません。

事業の対象年齢を拡大することは高齢化社会に向けた町民の健康づくりと病気の予防にもなり、国民健康保険会計の健全化にも結び付くことから、対象年齢の拡大を強く要望してきました。

対象年齢

45・50・55・60歳の国民健康保険被保険者

どうなった

対象年齢

45・50・55・60・65・70歳の国民健康保険被保険者

脳ドックの対象年齢拡大について、健康福祉課と国民健康保険担当課と協議が行われ、2年度より脳ドックの対象年齢が拡大されました。

2年度の利用者は160名の予算に対し101名であり、63パーセントの利用率でした。

病気の早期発見、予防による健康寿命延命のため、ぜひご活用ください。(今年度の受付は終了しました)

また、国民健康保険以外の医療保険加入者は依然として、45歳から60歳までの節目年齢であり、今後も引き続き、状況を注視し、提言してまいります。

みなさんの声

議会だよりのクイズにお寄せいただいたハガキやメールのメッセージを一部で紹介합니다。

● いつも議会だよりを楽しみにしています。町内で行わっていることが詳しく知ることが出来るので、とても良いなと思っています。これからも発行を楽しみにしています！
(57歳)

● 議会だよりは、町内のことが詳しく知ることが出来るので、毎回見るのを楽しみにしています。
(28歳)

● 議会のやりとりが見れていつも楽しみにしています。
(55歳)

● 毎年私たち町民のために働いてくださっていることを議会だよりで知り感謝いたしております。
(74歳)

● 子どもが小さい頃、土田畑村のログハウスに泊まりに行ったことがありました。利用しやすい料金になったということで、今度は孫と泊まりに行きたいと思っています。
(57歳)

● 議会だよりわかりやすく毎月楽しみにしています。役場の入口に案内の方がいてとても便利で助かっています。議員さん方健康に気を付けて頑張ってください！
(98歳)

● 人口減少に伴う議員定数減は当然であり、今後もありうることなのでしっかり検証してほしい。それは住民の民意を吸い上げる方法を明確にし充実してほしいです。議員が減った！民意が行政に届かない！とはならないよう仕組みづくりを明確にアピールしてほしいのです。議員報酬はもっと上げても良いと思います。
(69歳)

● 私たちが選んだ議員さんたちの活動がくわしくわかりました。とても読みやすいですネ。
(70歳)

● 議会だよりに限らずコロナのことでは毎日毎日またかと思うことばかり。一人一人が注意するより仕方がないのかな。早く笑顔で暮らせる日が来るといいですね。
(76歳)

● これまで自分で住んでいる町のことを知らないままでした。クイズがきっかけではありますが、今回『議会だより』を読んでいるところ知ることができましたし、興味を持つことができました。
(33歳)

表紙写真



今年も山神社の境内に紫陽花あじさいが咲き誇り、たくさんの方の目を楽しませてくれました。
紫陽花あじさいを見に訪れた子ども達を撮影させてもらいました。かわいらしい子ども達の表情です。

第2回

YELL

～エール～

町内で活動している
団体を紹介します。



創作和太鼓 駒の会

Q 活動をはじめたきっかけは？

A 1979年(昭和54年)北浦駒米地区の夏祭りの際に子供太鼓として発会しました。以降、子供たちの健全育成や、和太鼓という日本文化を大切にしながら、演奏活動を通じて身の周りの様々なものを感じ、考える力を高められるよう日々の活動に取り組んでいます。

Q 議会だよりの感想・議会に一言！

A 今、町でどんな問題があり、どのように取り組もうとしているのか、今後の美里町をどのようにして行こうとしているのかをわかりやすく発信していると思います。

昨年からコロナ禍にあり、様々な制限や我慢の日々が続いています。こんな時代だからこそ町民がもっと将来に希望が持て、町が活気づくような企画を町民一丸となって実施出来たらと思います。

Q 活動内容をどうぞ！

A 会員は小学校3年生以上で年齢に上限はありません。打てば誰でも音を出せる太鼓ですので、誰でも簡単に始められると思います。上達するのは練習次第ですが、練習は毎週土曜日の19時から21時まで小牛田小学校体育館と第1日曜日の13時から17時、第3日曜日の9時から13時まで駅東地域交流センターで行っています。

その他、様々なイベントにお声がけいただき演奏活動を行っているほか、1990年(平成2年)から2019年(令和元年)まで毎年、美里町文化会館にて定期演奏会を開催していましたが、昨年はコロナウイルス感染拡大のため開催出来ませんでした。



これからも、たくさんの元気と感動を伝えて下さい。

クイズ

問 ○の中には、どんな数字、文字が入るでしょうか。

- ① 新中学校○○取得に9244万円可決
- ② 議員定数○人減
- ③ 一般質問。
○人議員が13項目を質問

応募方法

ハガキまたはEメールに答え、住所、氏名、年齢、ご感想などを記入の上、議会事務局までお寄せください。正解者の中から抽選で5人に記念品を差し上げます。

あて先

〒987-8602
美里町議会事務局 議会だより係
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp

締切日

令和3年8月31日(火)(当日消印有効)

前号の当選者 おめでとうございます
(応募25件、正解者全員)

- ・伊藤修二さん(福ヶ袋)
- ・齋藤政子さん(牛飼2区)
- ・矢萩勝也さん(牛飼3区)
- ・上山信雄さん(素山町)
- ・横尾みわ子さん(中埜2区)

◎前号の答え

(106・4・交流)

皆さん議会を傍聴してみませんか

次回の会議

予定

9月7日(火)午前10時から

一般質問通告書は、ご希望の方に無料で提供します。

議会ライブ中継配信

会議の映像を配信しています。ホームページからご覧になれます。4月よりYouTube配信になりました。

議会だよりでお伝えしきれない会議の記録は、美里町公式ホームページまたは近代文学館や南郷図書館でご覧になれます。



美里町公式ホームページ

(URL: <http://www.town.misato.miyagi.jp/>)の「町議会・監査」→「会議録」から閲覧できます。

編集後記

庭を歩いていると、こっちを見つめると言わんばかりに四葉のクローバーが風に揺れています。見つけた時には、幸せな一日を期待してワクワクしてしまいます。新型コロナウイルスワクチンの接種が進むにつれ、感染収束への期待も高まっています。しかし、それと同時に懸念されるのが未接種者への偏見と配慮不足です。何事も「出来る人」と「やらない人」でも出来ない人」がいます。世間ではマスク警察が現れたり、感染者にネットで罵声を浴びせたりと、モラルにも不安を覚え

発行責任者 議長 大橋 昭太郎
議会だより編集特別委員会
委員長 前原 吉宏
副委員長 佐野 善弘
委員 吉田 二朗
委員 山岸 三男
委員 柳田 喜

ます。他者への配慮と思いやりの心を忘れずに住みよい環境を維持していきたいですね。今回、議会が新しい方向へ進むための特別ページを増設しました。公職選挙法の改正や議員定数、報酬の改定、議会懇談会についてもお知らせしています。これからの皆様読んでいただける議会だよりを目指してまいります。(手島 牧世)



『小さな幸せ』見つけてみませんか。



No.66 2021
令和3年8月1日
議会だより

発行/美里町議会 編集/議会だより編集特別委員会
〒987-8602 宮城県遠田郡美里町北浦字駒米13番地
TEL(0229)33-2118 FAX(0229)33-2402
E-mail:gikai@town.misato.miyagi.jp



検索GO!

環境に配慮し再生紙を使用しています。